

# 新設コースの実施について(中級 I S訓練)

2017年4月より新体系での訓練を開始しました。

中級コースでは中央制御室運転員向けに中級 I S訓練コースを新設し、重大事故及び有効性評価上で求められる対応操作とその時間的制約についての知識・技能の習得を目的とした訓練を実施しています。

本訓練を実施する上では各社での重大事故対策(設備、手順)はそれぞれ異なることから、その相違点についても比較説明し、その根底にある共通の目的や考え方について理解を深めていただけるよう配慮しています。

また、シミュレータ訓練では、各事象の概要を事前説明した後に、



(講義風景)



(ABWR(BTC-5号)での事象確認)



(ABWR(BTC-5号)での事象確認)

対応操作を行い、適宜シミュレータ  
フリーズを活用しながら、重大事故に  
至る可能性のある事象の状況と、操作  
にかかる時間の感覚を体感していただ  
けるように努めております。

受講後の訓練生からのコメントでは、  
シミュレータ訓練を実施前に各事象の  
進展や事故を防ぐために必要な操作  
等を事前確認したことで、操作員として  
実施すべき対応をより深く理解するこ  
とが出来たなどの感想をいただきました。

今後も引き続き、より良い訓練が提供  
出来るように改善を図って参ります。



(BWR-5(BTC-4号)での手順確認)



(BWR-5(BTC-4号)での手順確認)